

## オレゴン州：小麦作柄と気象状況 2011年10月30日現在

**概況** オレゴン州の2011年10月30日に終わる1週間の気象は、降雨と降霜を伴う低温気象となった。Willamette Valleyの最高気温は61～64度F、最低気温は27～36度Fとなり、平均気温は平年を1～3度F下回った。同地区の1週間の降水量は0.15～0.56インチであった。NC地区の最高気温は62～72度F(殆どの観測所にて63～65度F)であり、最低気温は20～26度Fと低く、全観測所にて降霜を記録した。同地区の平均気温は平年を2～4度F下回った。1週間の降水量は0.00～0.41インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.4日(前週:6.5日)であった。Topsoilの土壌水分は前週より多少減少したが、Subsoilの水分は変化が少なかった。2012年産冬小麦の播種は、全州の圃場の91%(昨年同期:98%、5年平均:91%)にて終了した。Umatilla郡では一部の圃場が水分過多の為軟弱で播種が遅れていたが、概ね完了であった。小麦の出芽は昨年並びに5年平均より遅れており、全州の40%(昨年同期:67%、5年平均:55%)の圃場にて出芽した状態であった。出芽後の作柄は昨年より良好であった。Sherman郡では大農家での播種に遅れが目立った。大農は播種の方法を新しい方法(Direct seeding)に変えたことが遅れの原因であった。出芽後の小麦の作柄は前週より改善し、“Good”が69%となった。作柄は昨年より良好であった。

### 2011年10月30日現在：土壌水分(\*)

		(%)	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week		7	25	67	1
	Last week		8	17	73	2
Subsoil	This week		13	25	62	0
	Last week		11	28	61	0

### 2011年10月30日現在：冬小麦の生育状況(\*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr. Average
Planted	91	80	98	91
Emerged	40	33	67	55

### 2011年10月30日現在：冬小麦の作柄状況(\*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	0	31	69	0
Last week	0	0	48	48	4
Last year	0	0	36	57	7

\*) Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office. 5-yr average means average of 2006,2007,2008,2009 and 2010 crop years

以上